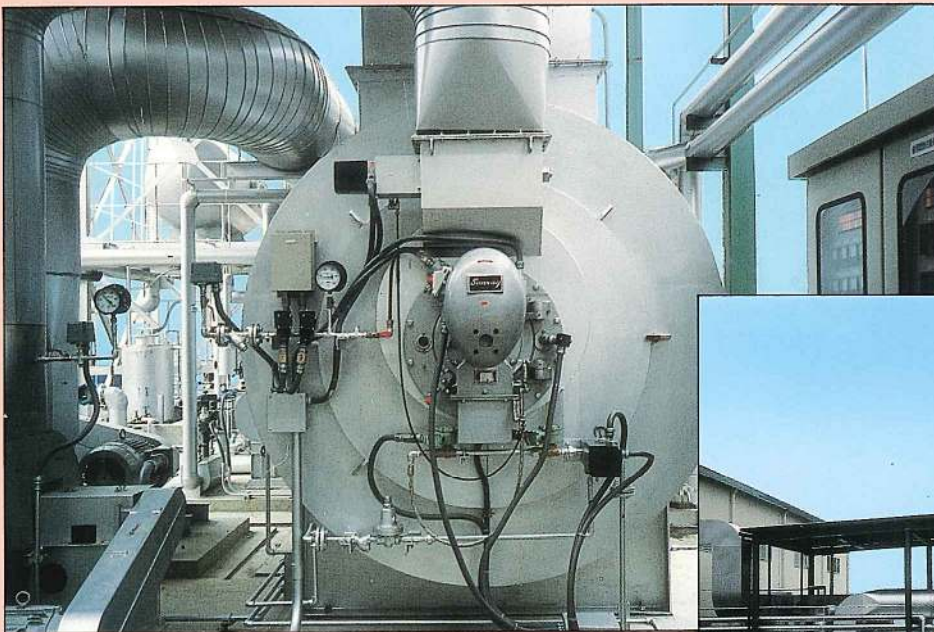




直接燃焼式脱臭装置 触媒燃焼式脱臭装置



悪臭は単一物質による場合もありますが、多くは複数の物質混在によって生じます。各々単一では規制値内におさまっているとしても、必ずしも付近の住民が満足するとは限りません。

弊社は燃焼技術のパイオニアとして、熱エンジニアリングのあらゆる分野において公害防止、省エネルギー化に努めております。悪臭の解消のための皆様の良きパートナーとして是非ご相談下さい。



熱エンジニアリングのあらゆる分野で奉仕

サンレー冷熱株式会社



ISO 9001
JQA-QM4295



ISO 14001
JQA-EM3783

悪臭の解消

悪臭の影響

数万～数十万種類といわれる悪臭成分は極く微量でも私たちに強烈な不快感を与えるうえ、生産意欲の減退、生理的障害、さらには生活環境の破壊をもたらします。

悪臭の規制

昭和47年5月に悪臭防止法が施行され、その後平成5年6月の10物質追加指定も含め下表の22物質について、その排出濃度が規制されております。

規制値としては事業場敷地境界線において、6段階臭気強度表示法の臭気強度2.5～3.5に対応する濃度とされています。

臭気強度と濃度の関係(枠内は悪臭物質の規制基準の範囲である) (単位：ppm)

物質名	臭気強度	1	2	2.5	3	3.5	4	5
トルエン		0.9	5	1 × 10	3 × 10	6 × 10	1 × 10 ²	7 × 10 ²
キシレン		0.1	0.5	1	2	5	1 × 10	5 × 10
酢酸エチル		0.3	1	3	7	2 × 10	4 × 10	2 × 10 ²
メチルイソブチルケトン		0.2	0.7	1	3	6	1 × 10	5 × 10
イソブタノール		0.01	0.2	0.9	4	2 × 10	7 × 10	1 × 10 ³
プロピオンアルデヒド		0.002	0.02	0.05	0.1	0.5	1	1 × 10
ノルマルブチルアルデヒド		0.0003	0.003	0.009	0.03	0.08	0.3	2
イソブチルアルデヒド		0.0009	0.008	0.02	0.07	0.2	0.6	5
ノルマルパレルアルデヒド		0.0007	0.004	0.009	0.02	0.05	0.1	0.6
イソパレルアルデヒド		0.0002	0.001	0.003	0.006	0.01	0.03	0.2
アンモニア		0.1	0.6	1	2	5	1 × 10	4 × 10
メチルメルカプタン		0.0001	0.0007	0.002	0.004	0.01	0.03	0.2
硫化水素		0.0005	0.006	0.02	0.06	0.2	0.7	8
硫化メチル		0.0001	0.002	0.01	0.05	0.2	0.8	2
二硫化メチル		0.0003	0.003	0.009	0.03	0.1	0.3	3
トリメチルアミン		0.0001	0.001	0.005	0.02	0.07	0.2	3
アセトアルデヒド		0.002	0.01	0.05	0.1	0.5	1	1 × 10
スチレン		0.03	0.2	0.4	0.8	2	4	2 × 10
プロピオン酸		0.002	0.01	0.03	0.07	0.2	0.4	2
ノルマル酪酸		0.00007	0.0004	0.001	0.002	0.006	0.02	0.09
ノルマル吉草酸		0.0001	0.0005	0.0009	0.002	0.004	0.008	0.04
イソ吉草酸		0.00005	0.0004	0.001	0.004	0.01	0.03	0.3

6段階臭気強度表示法

臭気強度	に お い の 程 度
0	無臭
1	やっと感知できるにおい (検知閾値濃度)
2	何のにおいであるかがわかる弱いにおい (認知閾値濃度)
3	らくに感知できるにおい
4	強いにおい
5	強烈なにおい

サンレーの 燃焼式脱臭装置

直接燃焼方式



可搬式脱臭装置



触媒燃焼方式



広い適用範囲と優れた処理能力の サンレー燃焼式脱臭装置

弊社はバーナーメーカーとして50年以上の歴史を持ち、その間、熱装置分野において、その技術の向上と普及に努めてまいりました。

サンレー燃焼式脱臭装置は、環境保全とエネルギー有効活用の見地に立った設計で、高効率パッケージ型の装置として熱エンジニアリングのあらゆる分野に貢献しており、その経験豊かな技術は高く評価されています。

特長

1. 高い脱臭効率

あらゆる種類の悪臭物質を高効率で完全分解します。

2. 2次公害のない処理

完全燃焼の上、乾式処理ですので廃水処理、汚泥処理などの2次公害対策や、余分な設備の必要がありません。

3. 設置面積が小さく、耐久性抜群

耐熱性・機械的強度に優れているため、故障の心配もなく、すべて機器が自動コントロールされているため維持管理も容易で人件費が節減されます。

4. 熱回収による高い経済性

排熱ガスを利用して高効率熱交換器による悪臭ガスの予熱、さらには各種廃熱ボイラ、エアヒータを併設することにより、大巾な燃料費・運転費の低減をはかれます。

5. 広い適用範囲

石油化学、印刷・塗料等化学工場から、し尿処理、汚泥処理など産業廃棄物処理工場、さらには食品工場と広い業種の施設に利用出来ます。

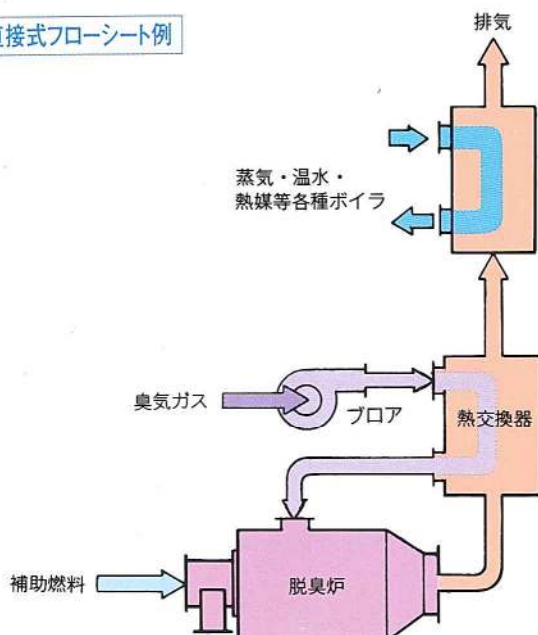
6. 安全性重視

バーナーメーカーとしての経験から、安全機器、自動運転動作の選択を最大重視し、安全確保に努めております。

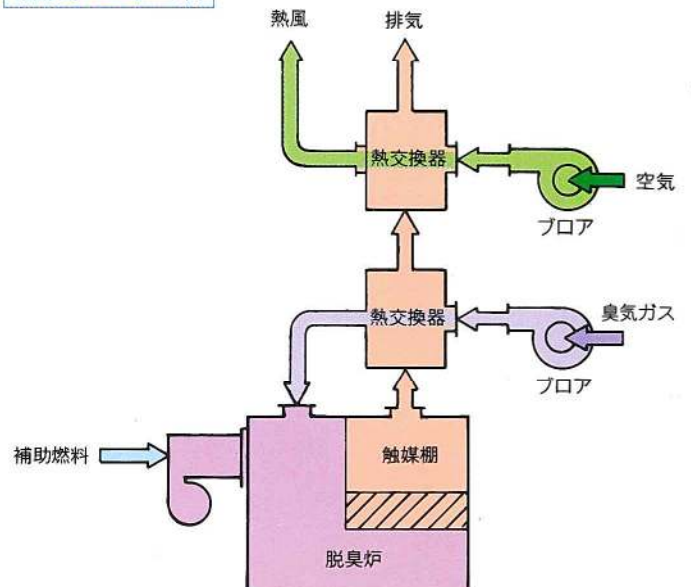
適用範囲

適用業種	発生施設	主要悪臭物質
塗料・インキ	車体・電気製品等の塗装乾燥炉；金属印刷・ガラス印刷・オフセット印刷の乾燥炉；エナメル焼付・ワニス含浸乾燥炉	ベンゼン・トルエン・キシレン・ナフサ・アルコール類・エステル類・ケトン類
溶剤・接着剤・合成樹脂	電子部品・プラスチック・合板・鋳物等の製造設備	スチレン・アルデヒド類・エステル類・フェノール
化学・薬品	石油化学・合繊・有機合成反応装置；紡糸装置	ベンゼン・トルエン・キシレン・アルデヒド類・アルコール類・有機酸類
食品	パン・菓子・キャンディ・食品加工設備；コーヒー焙煎釜	脂肪酸・アルコール類・アミン類
都市ゴミ 産業廃棄物	廃物・廃水・下水・汚泥処理の処理槽・乾燥器・RPF製造設備・焼却炉	脂肪酸・アンモニア・アミン類・硫黄化合物
その他	化成品・し尿処理・肥料・飼料・消火剤製造設備	脂肪酸・アンモニア・アミン類・硫黄化合物
	タバコ乾燥機・香料製造設備など	アルコール類・エステル類・ヤニ臭

直接式フローシート例

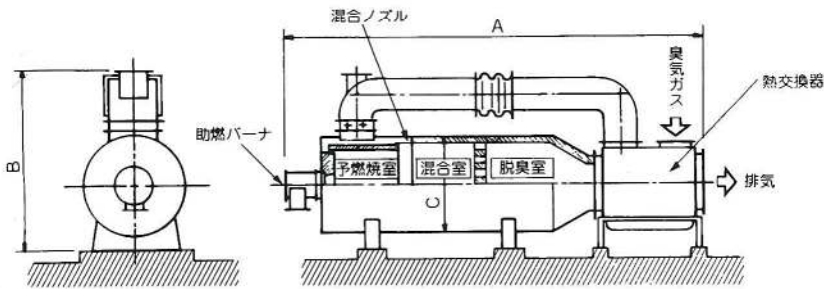


触媒式フローシート例



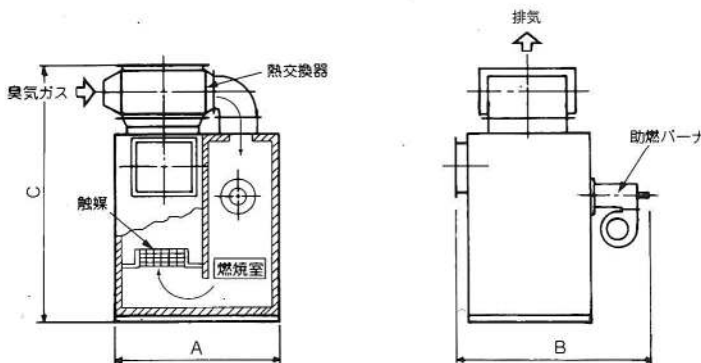
外形寸法表

直接燃焼式脱臭炉



型式	臭気ガス量 Nm ³ /min	A	B	C
FD-020	20	4780	1900	1040
FD-030	30	4930	2050	1190
FD-050	50	5140	2600	1410
FD-070	70	5240	2900	1580
FD-100	100	5470	3100	1790
FD-150	150	5860	3500	2050
FD-200	200	6180	3600	2260
FD-300	300	7520	4000	2550
FD-400	400	7950	4450	2780
FD-500	500	8490	4800	2920

触媒燃焼式脱臭炉



型式	臭気ガス量 Nm ³ /min	A	B	C
FY-020	20	1290	1850	2920
FY-030	30	1370	2050	3120
FY-050	50	1450	2200	3260
FY-070	70	1670	2350	3515
FY-100	100	1750	2550	3825
FY-150	150	1980	2840	3980
FY-200	200	2150	3140	4450
FY-300	300	2450	3800	4650
FY-400	400	2750	4200	4705
FY-500	500	2850	4600	5210

※上記寸法は予告なしに変更する場合があります。

脱臭装置 ご照会事項

発生工程又は業種	
発生処理ガス量	m ³ /min
発生処理ガス温度・圧力	℃ Pa
含有悪臭成分と濃度	ppm(%)
塵埃ミスト、その他腐蝕性物質の有無	
設置場所	屋内・外、設置可能面積 m ²
電源	V Hz
予熱用燃料種	LPG・都市ガス・灯油・その他
操業条件	時間/日 時間/月
その他指定事項	規制値・防爆・その他

選定に際して

次の場合には触媒式の採用は不可、或いは前処理、後処理など別の処置が必要です。十分臭気成分濃度を確認の上、ご採用下さい。

- 有機シリコン化合物が含まれる場合
- 多量のじんあい、ミスト(タール、ヤニ)が含まれる場合
- 有機金属化合物、金属蒸気が含まれる場合
- ハロゲン化合物、硫黄および硫黄化合物が含まれる場合
- 有機リン、リン化合物が含まれる場合

不明な点は当社担当員にご相談下さい。

営業内容

バーナーと機器
 「サンレー」ロータリバーナー
 「サンレー」ガスバーナー
 「サンヒート」ガンタイプバーナー

熱装置
 産業廃棄物焼却装置 各種工業炉
 熱処理装置 脱臭装置
 実験廃棄物焼却装置 排熱回収装置



サンレー冷熱株式会社

本社・工場 ☎573-1132 大阪府枚方市招提田近3丁目25番地
 TEL072(856)0012(熱事)直通 FAX072(856)3220
 TEL072(856)3221(代表) FAX072(856)3227
 東京支店 ☎111-0043 東京都台東区駒形1丁目3番14号(駒形TCビル5階)
 TEL03(3843)9701(代表) FAX03(3843)9706

URLhttp://www.sunray-r.co.jp



ISO 9001
JQA-QM4295



ISO 14001
JQA-EM3783